



子会社の株式譲渡に関するお知らせ

昭和産業株式会社(本社:東京都千代田区内神田 代表取締役社長執行役員 新妻一彦、以下当社)は、このたび当社 100%子会社であります株式会社菜花堂(本社:岩手県一関市萩荘字鍋倉 代表取締役社長 河本高伸、以下菜花堂)の全株式を、株式会社シャトレゼ(本社:山梨県甲府市下曾根町 代表取締役社長 古屋勇治、以下シャトレゼ)に譲渡することといたしましたのでお知らせします。

記

1. 株式譲渡の理由

当社では「中期経営計画 20-22」に基づき、冷凍食品事業の強化、再構築を進めております。

菜花堂は 1999 年に設立、岩手県南端の一関市に位置し、「人々の健康で豊かな食生活に貢献する」ことを基本理念とする当社グループの一員として、冷凍の和菓子・洋菓子・パン・冷凍生地 of 製造販売を行い、長年、地域に密着し、地域と共に歩んでまいりました。

しかしながら、現在の菜花堂は、商品構成、生産余力、当社生産工場や消費地から離れた立地条件等の観点から、当社および当社グループ企業との間で、将来的なシナジーを生み出すことが難しく、総合的に勘案した結果、同社の持続的成長を支援できる第三者への譲渡が両社にとって最善であると判断し、株式譲渡の検討を進めてまいりました。

一方、シャトレゼは「プレミアム品質の商品を手の届く価格でひとりでも多くの皆様にお楽しみいただけるような、お客様に喜ばれる経営」をモットーとしており、当社および菜花堂の企業理念との親和性は高く、菓子事業で国内外に多数店舗を展開する事業内容、東北地方を今後強化されるとの方向性からも、シャトレゼの下でビジネスを強化することが、菜花堂の持続的成長と企業価値向上に資すると判断し、菜花堂の全株式を譲渡することといたしました。

当社グループは、2025 年度のありたい姿を目指す長期ビジョン「SHOWA Next Stage for 2025」の実現に向け、現在その 2nd Stage である「中期経営計画 20-22」を推進しています。2022 年度の最終年度に向け、引き続き当社グループ間によるシナジーを追求してまいります。

2. 株式譲渡実行日

2022年2月1日(予定)

3. 株式会社菜花堂の概要(2022年1月18日現在)

(1)名称	株式会社菜花堂
(2)所在地	岩手県一関市萩荘字鍋倉 19 番地 1
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 河本高伸
(4)事業内容	和洋菓子の製造販売、他
(5)資本金	50 百万円
(6)設立年月日	1999 年 4 月 30 日
(7)従業員数	64 名

以上

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>

昭和産業株式会社 経営企画部 コーポレート・コミュニケーション室 担当:赤松
TEL:03-3257-2042